

# 羊ヶ丘養護園安全委員会だより

羊ヶ丘養護園 VOL. 28  
平成30年3月18日 一戸・波多野

★平成29年度最終の第39回安全委員会を3月8日に開催★

## 今回の報告ケースについて

今回の定例会議では平成29年1月5日から平成29年3月10日までに起きた6件のケースについて報告しました。報告した6ケースに対する対応については、特に問題ありませんでした。

平成29年度中に報告した暴力件数は41件ありました。いずれも、日常の些細なトラブルが原因で発生しており、怪我等の発生はなく重度な暴力ではなかった事を、今年度最後の定例会議だった為、あわせて報告させて頂きました。

## ～今回の安全委員会で話されたこと～

今回の定例会議では、6ケースの報告の他に、前回報告された高学年児童の性的な問題と、威圧的な身体的暴力に関するその後の様子についての報告がされました。

性的な問題に関しては、早期の適切な対応と再発を防止する為にも、継続指導が重要であることを委員長より助言して頂きました。また、児童間の威圧関係については、加害児童側がイライラの存在に気付くことが大切であり、怒りの適切な表現の仕方を学び、能動的に動くことが出来る力を引き出すことが大切であると委員の方々に助言をして頂きました。

ユニット化になったことにより、子どもたちの関係が密で仲良くなった反面、怒りが出易くなったのではないかと、との意見が出され、職員として、また新たな側面に気付かされました。

今後も、委員の方々の助言に耳を傾け、子ども達が安心・安全な生活を送ることが出来る様支援をしていきたいと思ひます。

## ～お知らせ～

次回の定例安全委員会は、5月下旬を予定しています。

初めて安全委員会に陪席させて頂き、ありがとうございました。ユニット化に伴い、子ども同士の距離が近くなる事で、楽しい時間を共有する機会が増える反面、その分トラブルに発展した時に強く怒りを出しやすいくという言葉が印象的でした。怒りをコントロールする能力の重要性を感じると共に、安全委員会を通し、正しく解決し、振り返りのできる関係性を築いていけるよう、日々精進していきたいと思ひました。

保育士 一戸 菜月

今回の定例安全委員会は、安全委員会開設当初からお世話になっていた山岸先生が退任されるということで、感慨深いものがありました。

いつも温かく子ども達を見守って頂いた7年間に感謝の気持ちで一杯です。

私達職員は、これからも安全委員会を大切に育てていきたいと思ひます。長い間ありがとうございました。

保育士 波多野 浩美